

ACANTHUS



特集

学園創立120周年記念行事について

Index

学長挨拶	2	新入生の皆さんへ	13
2014年度 卒業式	3	クラブ・サークル一覧	13
理事長挨拶	4	【連載】研究室への誘い 音楽学部音楽学科	14
特集 ホームカミングについて	4	アカンス会だより	16
特集 4大事業のご案内	5	2015年度 保護者会	18
2014年度 就職状況と就職支援	6	徳島文理大学公開講座 2015	18
教員・保育士等採用試験結果報告	8	村崎学園紹介	19
Close-up campus クローズアップキャンパス	10		





グローバル人材になろう



学長 桐野 豊

グローバル (global+local の和製英語) という言葉が使われ始めたのはいつごろでしょうか。私の記憶では、1980年代に遡ることができると思います。使い古された言葉になってしまいましたが、現在ほど、グローバルな人材が必要とされている時代はないと思います。

今、地方創生の旗印のもと、国を挙げて地方を活性化するさまざまな試みが展開されようとしています。地方が

衰退すれば、東京のような大都市もまた衰退するということが強く認識されるようになり、地方創生は日本を再生することを意味するともいえます。

一方で、政府は内向き志向といわれる若者に海外留学を奨める施策を推進しています。文部科学省の「トビタテ！留学ジャパン」という事業がその典型です。また徳島県では、地域グローバル人材育成推進事業を進めています。海外体験をもち、グローバルに考えることができ、ローカルのために活躍する人材が求められているわけです。本学では、既に地域学という授業科目を開講して、徳島・香川の「地域を学び、地域に学ぶ」学修を行うとともに、世界11カ国30大学と学術交流協定を結んで海外留学を推進しています。

ところで、私たちはなぜ海外留学をする必要があるのでしょうか。いろいろな意義がありますが、私は海外に出て人と交わり、友人になることによって、日本の安全を保つことができるのではないかと考えます。世界には政治や経済、宗教などさまざまな考え方や文化・文明の違いによって、紛争の絶

えない地域があります。米国の政治学者サミュエル・ハンチントンが、1996(平成8)年に著した『文明の衝突』という広く読まれた書物の中で、現在の世界諸国は7つの文明圏に区分することができる、日本文明は日本一国のみで成り立つ独立した文明圏であると指摘しています。我々は、日本固有の文明・文化を誇らしく思うという幸せに恵まれていますが、それが孤立につながってはなりません。

現在の日本と中東やアジア諸国の関係は不均衡で緊張が高まりつつあります。そうした問題について政治的な判断が求められていますが、市民レベルの解決方法として、自ら外国に赴き現地で友人をつくるのが最も有効であると思います。学生の皆さんには、ぜひ海外留学の機会をもち、ホームステイなどをとおして友人からその国の実情を知り、異文化を肌で感じてほしいと思います。

世界を俯瞰する鳥の目と地域を見る虫の目を持った人材になり、日本が世界から孤立することのない平和な社会で、地方創生を成し遂げましょう。

2014年度 卒業式

2015(平成27)年3月15日(日)に徳島キャンパス総合体育館で、3月17日(火)に香川キャンパス村崎サイメモリアルホールで2014(平成26)年度卒業式が執り行われ、1,002人が希望を胸にキャンパスを巣立ちました。

華やかで厳粛な雰囲気の中、桐野学長が大学院・専攻科・大学学部・短期大学部の代表者にそれぞれ学位記・修了証書・卒業証書を授与しました。桐野学長が「『自立協同』を実践し、自分の頭で考え続ける自立した人間、視野の広い良き市民へと成長してほしい」と式辞を述べれば、村崎理事長は、「卒業生の活躍が本学を照らし、本学の活躍が卒業生を照らす照らし合いを大事にしてほしい」と卒業生のますますの活躍を期待しました。

卒業生を代表して、徳島キャンパスでは繁谷美穂さん(音楽学部音楽学科音楽療法コース)が「本学で身に付けたグローバルな視点と能力をいかし、地域で活躍するグローバル人材として、地域社会の発展に寄与してまいります」と力強く決意を表し、また香川キャンパスでは竹中雄亮さん(香川薬学部薬学科)が「それぞれの歩む道は異なりますが、これからお互いを支え合いながらそれぞれの目標に向かって努力してまいります」と答辞を述べました。式終了後には、後輩から花束を受け取り別れを惜しむ姿や、友人らと記念写真を撮る姿が見受けられました。

卒業生は徳島キャンパス・香川キャンパス合わせて1,002人。内訳は大学院7人、専攻科14人、大学888人、短期大学部93人。《村崎凡人賞》森井佑季(文学部日本文学科)。



徳島キャンパス



香川キャンパス

2014年度 優秀卒業論文・研究賞および優秀卒業演奏受賞者一覧

- | | | |
|-------------------------|----------------------|---------------------|
| 澤口 朋未 (薬学部薬学科) | 林 希美 (総合政策学部総合政策学科) | 上舞 一平 (理工学部ナノ物質工学科) |
| 谷口 瑞穂 (薬学部薬学科) | 中村 広樹 (総合政策学部総合政策学科) | 森井 佑季 (文学部日本文学科) |
| 青野左知子 (薬学部薬学科) | 繁谷 美穂 (音楽学部音楽学科) | 小川沙耶香 (文学部英語英米文化学科) |
| 山本 千尋 (薬学部薬学科) | 井口健太郎 (音楽学部音楽学科) | 明神 上三 (文学部文化財学科) |
| 曾我 達也 (薬学部薬学科) | 河野愛結美 (保健福祉学部人間福祉学科) | 稲嶺 盛佳 (香川薬学部薬学科) |
| 原 健浩 (人間生活学部メディアデザイン学科) | 近藤 捺美 (保健福祉学部看護学科) | 水口 彩香 (香川薬学部薬学科) |
| 吉岡 茜 (人間生活学部建築デザイン学科) | 宮原 彩乃 (保健福祉学部看護学科) | 眞鍋 留奈 (香川薬学部薬学科) |
| 河野 真紀 (人間生活学部人間生活学科) | 宮城 陽平 (保健福祉学部理学療法学科) | 高橋 未彩 (香川薬学部薬学科) |
| 東 美歩 (人間生活学部心理学) | 田淵 万規 (理工学部臨床工学科) | 香川 絵美 (香川薬学部薬学科) |
| 渡部 美咲 (人間生活学部児童学科) | 鶴身 隼人 (理工学部機械創造工学科) | |
| 藤井 奏子 (総合政策学部総合政策学科) | 日下 裕介 (理工学部電子情報工学科) | |

2014年度 体育・文化功労賞受賞者

- | | | |
|---|---|--|
| 【体育部関係】
◆準硬式野球部
大城 育也 (保健福祉学部看護学科)
幸良 倫 (保健福祉学部看護学科)
宮城 陽平 (保健福祉学部理学療法学科)
稲田 洸一 (保健福祉学部理学療法学科)
中野 良哉 (保健福祉学部理学療法学科)
諸喜田光治 (人間生活学部児童学科)
新垣 美穂 (保健福祉学部看護学科) | ◆弓道部
佐々木 舞 (保健福祉学部看護学科)
玉岡 幸恵 (人間生活学部食物栄養学科)
山根はづき (人間生活学部食物栄養学科) | 阿部由貴菜 (保健福祉学部看護学科)
長江萌菜美 (薬学部薬学科)
◆うたおは部
森口 真衣 (人間生活学部児童学科)
板垣 杏奈 (人間生活学部児童学科)
稗田 友里 (人間生活学部児童学科)
朝比 菜月 (人間生活学部児童学科)
◆音楽
松井 大 (音楽学部音楽学科) |
|---|---|--|

創立 120 周年を迎えて



理事長 村崎 正人

桜の花も咲きほこり、両キャンパスは初々しい新入生で賑やかになっております。アカンサス会会員の皆さまにおかれましても、お変わりなく、新たな年度を迎えていらっしゃるかと存じます。

2015（平成 27）年は本学にとって創立 120 周年の記念すべき年であり、1895（明治 28）年、学祖村崎サイが学園を創立し、現在では徳島文理大学附属幼稚園・小学校・中学校・高等学校・短期大学部・大学・専門職大学院・大学院を有する学園へと発展してまいりました。

爾来 120 年間、「自立協同」の建学精神のもと、大学では今年の卒業生を合わせて約 66,000 人の卒業生を輩出し、徳島・香川のみならず全

国各地の地域発展に貢献してまいりました。

創立 120 周年を記念して、2015（平成 27）年 10 月 10 日（土）に徳島キャンパス、10 月 17 日（土）に香川キャンパスにおいて、アカンサス会とホームカミングを共催いたします。懐かしい皆さま、そして社会人になったばかりの皆さま、120 年の歴史をもつ本学だからこそできる世代を超えたホームカミングへ、多くの方々がお越しいただければ幸いです。

創立 120 周年をゴールではなく、一つの通過点ととらえ、「自立協同」の建学精神のもと、学生の夢の実現のために、今後とも教育・研究に邁進してまいります。

村崎
学園



ホームカミングについて

2015（平成 27）年、本学園は創立 120 周年を迎えます。

創立 120 周年を迎えるにあたり、母校に OB・OG の方々をお招きし、旧友との再会・恩師との語らいの場をとおして、皆さまと連携を深めることを目的とし、徳島・香川両キャンパスにてホームカミングを実施いたします。創立 110 周年の際には、両キャンパス合わせて約 2,100 人が思い出の各キャンパスに集いました。

また徳島文理中学・高等学校においては、2016（平成 28）年 1 月 2 日（土）にホームカミングを実施いたします。中高同窓会「一珠会」のご協力のもと、ともに楽しい時間を過ごしましょう。

なお、創立 31 年を迎えた徳島文理小学校においては、今回初めてホームカミングを実施することになりました。創立当時より大きく広がった運動場、変わらない教室・ランチルームでの昼食等、小学生に戻った気分で、母校での交流を楽しみませんか。

小・中高の各ホームカミングの内容等につきましては、HP や郵送にて卒業生の皆さまへご案内させていただきます。小・中高・大学におけるホームカミングデーにて、現在全国各地でご活躍されている皆さまと再会できることを楽しみにしております。

《ホームカミング 日程》

大 学	
【徳島キャンパス】 2015 年 10 月 10 日（土）	【香川キャンパス】 2015 年 10 月 17 日（土）
中学・高等学校	小学校
2016 年 1 月 2 日（土）	2015 年 8 月 15 日（土）



同窓会



学園創立 120 周年記念 4 大事業のご案内 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部アカンサス会



創立 110 周年ホームカミングの様子。郷土の踊りも披露されました。

「自立協同」の建学精神のもと、本学はいよいよ今年 120 周年の記念の年を迎えました。本学は、充実した教育と最新の施設設備が魅力の 9 学部 26 学科を有する総合大学として、大きな発展を遂げています。

私たちアカンサス会（同窓会）は、次のとおり、ホームカミングデーをはじめとする記念の事業を実施します。アカンサス会は卒業生の皆さま方とともに、大学と一層の連携を深めてまいりたいと思います。卒業生の皆さまのご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

I. ホームカミングの開催

ホームカミングとは、10 年に一度母校に集まり、母校の発展や恩師や旧友との語らいを楽しんでいただくものです。

母校の発展をこの目で確かめ、懐かしみの学び舎で語らいましょう！ たくさんの卒業生が集うことによって、企画を成功させ、思い出に残る一日としましょう！

II. 「アカンサス会奨学金」制度の開設

2015（平成 27）年 4 月から入学する大学・短期大学部の入学生に対し、保護者が本学卒業生でかつ同窓会会員である方のお子さまが母校に入学する際に、「アカンサス会支援金」より 10 万円を支給する奨学金制度を開設します。

III. 「アカンサス会支援金」募集事業について

『アカンサス通信 72 号』でお知らせしました「学園創立 120 周年記念 アカンサス基金（仮称）募集事業について」は、「アカンサス会支援金」と名称を変更し、2015（平成 27）年 4 月より、

正式に募集を開始いたします。具体的には、「アカンサス会奨学金」制度の支援金 および 奨学金に伴う必要経費の財源」として運用をいたします。この趣旨に賛同いただき、皆さまからの多くの温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

IV. 教職員がアカンサス会「特別会員」に

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部に勤務されている教職員の皆さま（アカンサス会会員を除く）に、入会金 1 万円を納入いただくことで、アカンサス会「特別会員」となります。このことで、広報『アカンサス通信』をお届けするとともに、アカンサス会主催の行事を同窓生のアカンサス会会員と一緒に楽しみいただけます。今後は大学と同窓生との連携がさらに深まることを期待しています。「会員証」を作成してお届けする予定です。

ホームカミング 開催日・会場	
【徳島キャンパス】 2015 年 10 月 10 日（土） 10:00 ~ 15:00	【香川キャンパス】 2015 年 10 月 17 日（土） 10:00 ~ 15:00
【企画】 参加費は無料 講演会・演奏会・子どもの遊びコーナー・式典ならびに懇親会・郷土の踊り（エイサー・ヨサコイ・阿波踊り）・くじ引き抽選会・クラス会など	
楽しい企画がいっぱいです。ご家族皆さま揃ってのご参加をお待ちしております。	

本学における就職支援と今後の見通し

2014年度 就職状況と就職支援

●就職活動を取り巻く現状

世界経済は米国の堅調さと裏腹に、欧州の債務危機や高い失業率、中国・韓国や新興国の景気の減退、ウクライナ問題に端を発したロシアへの経済制裁等の懸念材料が山積し、先行きの不透明感が増えています。ただ日本においては、大胆な金融政策が実行され急激に円安が進行、多くの輸出関連企業の経常収支が過去最高となるなど、経済は好転しつつあります。海外進出していた企業の国内生産回帰の傾向さえ見受けられるようになりました。

このような状況の中、従業員の高齢化や少子化による労働者不足対策もあり、大企業の採用意欲は高まっています。中小企業においてもその影響を受け、不安要素を残しつつも先行投資的に求人拡大を図っています。しかしながら、企業は予定した採用人数を無理して充足するのではなく、「量より質」の厳選採用の姿勢を崩していません。さらに、建設業や流通業には5倍を超える求人がありますが、金融業やサービス・情報業は0.2～0.5倍と低迷するなど、業種間の温度差も大きくなっています。残念なことに、景気回復の恩恵は大企業や都市部の企業に限られ、地方にはまだおよんでいないといえます。基準に達する学生がいなければ、採用を控えるという現象も生まれています。大学生としての資質が問われ、多くの内定を獲得する者とそうでない者の二極化が進む所以であります。以上のことを考えると、これからの就職戦線はまだまだ厳しさが継続しており、決して安心できる状況にはありません。

●就職状況と今後の見通し

本学の就職事情であります。このような困難な状況下にもかかわらず、学生皆さん方ががんばりもあり、2014(平成26)年3月卒業生の就職率が97.5%(文部科学省指針により算出)と過去最高となるなど、大変良好に推移してきています。ここ10年をみても、朝日新書「就職力で見抜く!

沈む大学 伸びる大学」において、就職率を伸ばしている大学として、全国33位にランキングされるなど顕著な伸びを示しています。

しかし、懸念材料もあります。閣議決定を受けて、日本経済団体連合会(以下、経団連)が、学生が学業に専念する十分な時間を確保するためとして、採用選考活動の開始時期を2016(平成28)年度入社予定者から見直し、大幅に後ろ倒ししたことです。このことで、企業の広報活動(採用活動)が3月1日から、以前と比べ3カ月、選考開始が8月1日からと4カ月遅くなりました。正式な内定は10月1日以降と変更がないため、学生の就職活動の期間が大幅に短縮されることになりました。そのため、選考を受けられる期間が短くなり、従前は棲み分けができていた大企業と中小企業の選考時期も重なるなど、物理的に学生が内定を獲得できる確率は下がることとなりました。

そして何よりも問題となるのは、この指針がどこまで守られるかということです。経団連への加盟企業は約1,300社しかなく、加入していない外資系やIT(情報技術)系企業は新指針に賛同していません。また、例年求人する企業は10万社程度あるといわれていますが、これら多くの企業は昨年度までと同じスケジュールで採用活動をするのも予想されます。このようなことから、指針そのものが形骸化する可能性が指摘されています。懸念のとおり、多くの企業が業界セミナー・キャリアフォーラム・1 Day インターンシップ等を実施するなど、先行して学生との接触の機会を得ようとする動きが顕著になっています。インターンシップに参加した学生のうち、入社してほしい者に採用選考時の優遇措置を与える企業や、広報活動開始前にもかかわらず内々定を出した企業の話も伝わってきます。また、8月1日が最終面接日であると公言する企業も出てきています。これからは、就職戦線の多様化が一層進むと思われ

●本学の就職支援

本学における就職支援ですが、以上のことを想定して、学内合同企業説明会は経団連の指針に従い3月に開催することとしましたが、その他の就職支援スケジュールは変更せず、学生にはできるだけ早い段階から準備をするように働きかけてきました。さらに、集団討論や適職診断等のセミナーを追加して実施しました。学生と企業との一層のマッチングを図るため、小規模や単独での学内企業説明会の取り組みも強化してきました。

また2014(平成26)年度から、全国の約120の大学と約37,000の企業が参加している就職支援のための新しいシステムを四国で初めて導入し、求人受付や情報検索の迅速化を図りました。このことで、本学への求人件数が14,122件(2015(平成27)年3月2日現在)と、前年度から約3,000件増加しました。すでに導入されている学生の学びを支援する電子版「学習ポートフォリオ」と併用することで、より効果を高めることが期待できます。

就職活動は、自ら意識的に将来へつながる道を探していく継続した取り組みであり、最後は学生一人ひとりの姿勢がその成否を大きく左右します。時期が後ろ倒しとなった分、就職活動もゆっくりと始めればよいと安易に捉えるのではなく、大学が提供するさまざまな支援を最大限にいかして、積極的にチャレンジしてください。待ちの姿勢では何も解決しません。これからの就職活動は、選考スケジュールが大きく変更された関係で企業側も大学側も手探りの状況が続きます。そのような中で、考えられるリスクがあるなら、それに対して早くから準備をしておくことが何よりも重要となります。短期間での就職活動戦線だからこそ、今まで以上にしっかりとした対策が必要であることを自覚してください。

【就職支援部】



内定者 吉野 由里

【徳島キャンパス】
薬学部薬学科6年生
徳島県職員(薬剤師)

★就職内定先をめざしたきっかけ、その職種を選んだ理由を教えてください。

薬剤師として調剤や服薬指導だけでなく、薬事衛生や食品衛生などに幅広く携わることができる行政の仕事に魅力を感じました。

★就職活動で苦労したことを教えてください。

一番苦労したのは面接です。上手く受け答えすることができず、就職支援部の先生に何度も面接の練習をしていただきました。

★教員や職員のサポートはいかがでしたか? エピソードがありましたら教えてください。

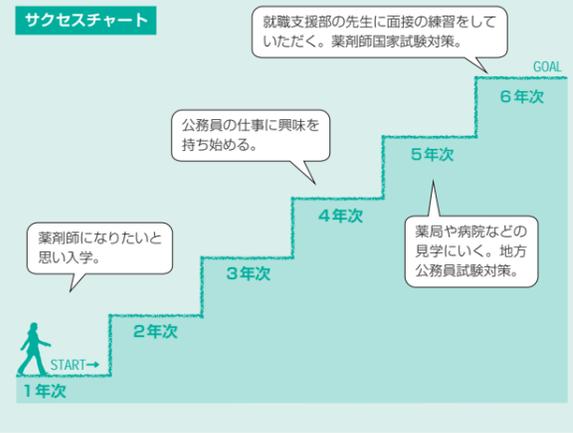
履歴書の書き方や面接の練習など、自信を持って面接に臨めるようになるまで練習に付き合ってください、とても感謝しています。

★社会人になってからの目標を教えてください。

地域の方々に信頼していただける薬剤師をめざして、徳島県の方々の健康と安全を守るために働きたいと思っています。

★先輩へ実体験を元に就職活動のアドバイスをお願いします。

就職のことで悩みがある時には一人で考えず、就職支援部の先生に相談するといいです。



内定者 高原 真奈美

【香川キャンパス】
文学部日本文学科4年生
有限会社トラベルシリウス(接客サービス)

★就職内定先をめざしたきっかけ、その職種を選んだ理由を教えてください。

お客さまにとっての大切な旅行が、幸せな思い出になるようお手伝いがしたいと思ったからです。

★就職活動で苦労したことを教えてください。

面接とエントリーシートです。面接は、私が緊張しやすいということもあり、鏡を見ながら練習しました。自分の気持ちをうまく言葉で表すことができず、試行錯誤しました。また、エントリーシートの作成にはとても苦労しました。エントリーの時点で不採用になることもありましたが、自分の気持ちを自分の言葉で表現できるように努力しました。

★教員や職員のサポートはいかがでしたか? エピソードがありましたら教えてください。

就職支援部の先生は、私の悩みを親身になって聞いてくれました。そして、いつも私の背中を押してくれました。就職活動は一人では成功しません。私は、就職活動中に周りの方に支えられました。だから、内定をいただいたのだと思っています。

エピソード

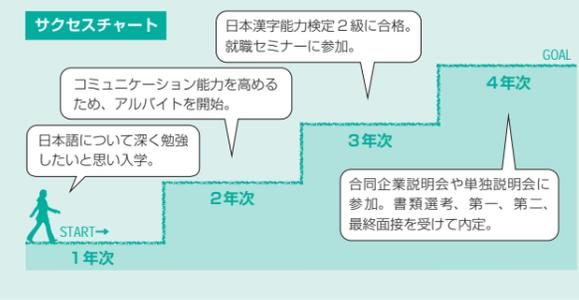
面接を受ける前日に、就職支援部の方がわざわざ電話をかけてくださいました。私は、緊張と不安でいっぱいだったのでとても心強かったです。電話をいただいたことで、「一人じゃないからがんばろう」と思えました。

★社会人になってからの目標を教えてください。

誰かを笑顔にできるような存在になりたいと考えています。そのために、常に人の気持ちを考えるようになりたいです。

★先輩へ実体験を元に就職活動のアドバイスをお願いします。

周りに流されず、焦らないで自分と向き合うことが大切だと思います。努力していれば、必ず誰かが手を差し伸べてくれるので、最後まで諦めずに努力してください。



大学・短期大学部

学年別の就職支援業務



求人検索 NAVI
学内はもちろん、学外からでも本学に届いた求人情報を閲覧することができます。

大学1・2年

- ◇適職診断試験
- ◇キャリアガイダンス
- ◇就職活動準備の支援・指導
- ◇公務員説明会
- ◇就職試験対策集中講座

短期大学部1年

- ◇適職診断試験
- ◇就職活動準備の支援・指導
- ◇キャリアガイダンス
- ◇就職ガイダンス
- ◇学科・専攻別就職説明会
- ◇就職試験対策集中講座
- ◇公務員説明会・就職体験発表会
- ◇企業説明会・就職体験発表会
- ◇自己分析・企業研究・就職活動の支援・指導
- ◇就職セミナー ※
- ◇学内合同企業説明会
- ◇就活パス

短期大学部2年

- ◇学科・専攻別就職説明会
- ◇公務員説明会
- ◇応募書類の指導
- ◇面接指導
- ◇文書作成・内定者・未内定者の支援・指導

大学3年

- ◇就職ガイダンス
- ◇学部・学科別就職説明会
- ◇就職試験対策集中講座
- ◇公務員説明会・就職体験発表会
- ◇企業説明会・就職体験発表会
- ◇自己分析・企業研究・就職活動の支援・指導
- ◇就職セミナー ※
- ◇学内合同企業説明会
- ◇就活パス

大学4年

- ◇学部・学科別就職説明会
- ◇公務員説明会
- ◇応募書類の指導
- ◇面接指導
- ◇文書作成・内定者・未内定者の支援・指導

その他

- ◇就職相談
- ◇就職能力(SPI2)試験
- ◇就職模擬(常識)試験
- ◇インターンシップ説明会
- ◇公務員模擬試験
- ◇インターネット検索
- ◇図書等の貸し出し
- ◇求人票の提示・検索(掲示板・就職支援システム)
- ◇その他就職情報・資料の提供等

※セミナー内容…「就活サイト登録と活用」「就活と時事問題」「就活にいかすコミュニケーション」「自己分析の方法」「希望企業の見つけ方」「会社訪問・面接試験のマナー」「応募書類書き方のコツ」「面接試験対策」「集団討論対策」「企業説明会の歩き方」

教員・保育士等採用試験結果報告 (2015年度採用)

公立学校教員・保育士等に111人が合格 (3月21日現在)

2015(平成27)年度採用の教員・保育士等採用試験が7月上旬から12月末にかけて実施されました。本学では、111人(既卒者を含む)が地元をはじめ全国の公立学校・幼稚園・保育所に合格し、新任教員・保育士として採用されることとなりました。本年度の合格者の内訳は次のとおりです。

- ◆公立学校教員 86人(内訳…小学校教諭50人/養護教諭23人/中学校教諭5人/高等学校教諭3人/特別支援学校教諭5人)
- ◆公立保育士等 25人(内訳…保育士11人/幼稚園教諭・保育士8人/保育士等(独立行政法人)6人)

●全国的採用状況

— 人物重視の傾向顕著に —

近年の採用状況については、少子化が進み、学級数・学校数が減少の一途をたどっているものの、団塊の世代の大量退職や国・自治体の施策による少人数学級編成の段階的実施等により、採用数は増加の傾向がみられます。この状況はここ数年続くであろうと考えられています。

今年度の公立学校教員採用試験では、受験者数174,847人で5年連続して17万人を超えています。2015(平成27)年度の最終合格者数と最終選考倍率は次のとおりです。



教員採用ガイダンス



模擬面接講座(集団面接)



教員養成セミナー in 文理

◆2015年度 公立学校教員採用状況

- ・教員最終合格者数 34,121人(過去12年間で最多)
- ・教員最終選考倍率 5.1倍(5年連続で低下)
- (小学校3.7倍/中学校6.2倍/高校6.4倍/特別支援学校3.8倍/養護教諭7.0倍/栄養教諭8.8倍)

〈教育新聞 H26.11.13〉

10年前に比べて競争倍率は低くなったとはいえ、現役で合格することは依然として厳しいものがあります。

採用試験は学力検査の他に、面接(個人・集団)や集団討論、場面指導、模擬授業、論文などの課題を確実にクリアしていく必要があります。最近では特に各自治体とも人物重視の方針を打ち出しており、面接や模擬授業が重視される傾向にあるので、現役の学生の皆さんは教育実習やボランティア活動等の経験を振り返り、実践力を磨く必要があります。

●本学の採用試験対策支援

— 基礎・基本の重視と教職実践力の充実 —

徳島キャンパスでは全学共通教育センターの教員養成対策室で、教職実践力を高めるための研修会や面接講座を含む各種対策講座を実施しています。また、年間数回

の教員・保育士模擬試験を実施しています。その他、教員・保育士等採用試験とその学習方法等に関するさまざまな情報を提供しながら採用試験の相談も受け付けていますので、しっかり活用してください。

香川キャンパスでは、全学共通教育センターと就職支援部との連携のもとで支援しております。教員採用試験対策のガイダンス並びに個別相談会の実施、教職実践力の向上をめざしての教職教養講座の開講、教員採用試験模擬試験の実施など、教員採用に向けての各種の情報提供や実力養成とともに学生からの相談に応じております。

●終わりに

本学からは今春、111人の方が公立学校教員・公立保育所保育士として働くこととなります。私立の学校・園・保育所で働く方々や臨時任用の方々を含めると、さらに多くの教員・保育士が誕生します。大学で学んだことをいかして、未来を生きる子どもたちを支えるために、生涯にわたって学び続ける教員・保育士として活躍されることを期待します。

徳島キャンパス

【全学共通教育センター 教員養成対策室】

香川キャンパス

【全学共通教育センター/就職支援部】



徳島キャンパス

徳島キャンパスでは、採用試験や資格試験を受けるために講座を受講する学生、学力充実のために受講する学生など、たくさんの学生が講座やセミナーを利用しています。

☆さまざまな対策講座を実施しています!

学力充実対策講座 数学、数学上級講座、数学中級講座、化学、生物、物理、社会(地理)、文章読解講座、論文講座、日本語力パワーアップ講座、日本語検定講座、漢字検定講座、簿記、パソコン講座、音楽講座 など

教員養成対策講座 一般教養・教職教養講座、教育時事講座、小学校専門講座、養護教諭専門講座、幼保専門講座、中高専門講座(家庭)、論文文講座、面接講座、実技対策講座、教員・幼保2次試験対策(面接・模擬授業・場面指導)、教員・幼保レベルアップ講座 など

公務員試験対策講座

教養試験(基礎能力試験)対策
【前期】一般知識分野(自然科学・人文科学・社会科学)
【後期】一般知能分野(判断推理・数的推理・文章理解・資料解釈)

☆教員採用試験対策の各種セミナーも開催!

教員採用試験を受ける学生のためのセミナーもたくさん開講しています。教員採用試験を受けるために準備しておかなければならないこと、面接で注意すべきこと、最近の教員採用試験の出題傾向など、多くの情報を得ることができます。



香川キャンパス

香川キャンパスでは、特に理系学生にとって重要となる数学や物理について、授業に関する質問をはじめ、学力充実のための指導や基礎講座を受けるなど、日々多くの学生が利用しています。

☆授業での質問や学習相談にいつでも応じます!

センター指導 物理数学担当の専任教員が常駐しており、授業での質問や学習の相談にいつでも応じます。特に、高校時代に物理や数学に十分に履修していなかった学生や理系科目に不安をもつ学生に対し、細やかな個別指導を行っています。

学力充実指導 センター指導とあわせて、すべての理系科目(物理、数学、化学、生物)と英語について、全学部の教員が連携して、授業の質問対応や学習指導にあたっています。【指導時間】月～金 16:30～18:00

基礎講座 「物理基礎講座」・「数学基礎講座」・「SPI講座(言語系)」・「SPI講座(非言語系)」・「薬学初年次講座」を実施しています。

☆一般教養向上のための学習資料を配布しています!

一般教養を向上させるため、毎日、簡単な時事用語と漢字演習のプリントを配布しています。また、自習スペースとして全学共通教育センターを開放しています。

☆教員、公務員採用試験への対応

全学共通教育センターとの連携のもと、就職支援部において「教職教養講座」・「教員採用模擬試験」等を実施しています。

かなえるチカラ 全学共通教育センターの取り組みについて

両キャンパス 共通

自ら進んで取り組む e (イー) 学び! e ラーニングシステムの活用

基礎学力充実のためeラーニングによる学習補助教材を導入しており、個別メニューで独自学習を効率的に行うことができます。学生は大学のパソコンが利用できる時間内であれば、好きな時間に無料で学ぶことができます。受講可能科目は「中学・高校国語」・「中学・高校数学」・「中学・高校理科」・「中学・高校社会」・「中学・高校英語」です。

合格への道 年間の支援行事

教員養成対策講座

(通年:前後期実施)

- ◇一般教養・教職教養講座
- ◇教育時事講座
- ◇小学校専門講座
- ◇養護教諭専門講座
- ◇幼保専門講座
- ◇中高専門講座(家庭)
- ◇論文講座
- ◇面接講座
- ◇実技対策講座



人間生活
学部

ICT (愛して) とくしま大賞 (フリー部門) 受賞 地域の魅力をデジタルコンテンツで表現

「ICT (愛して) とくしま大賞」とは徳島県、財団法人 e-とくしま推進財団、公益財団法人とくしま産業振興機構およびとくしま OSS 普及協議会の共催で、「徳島」を素材に制作した、アニメーション、コンピュータグラフィックス、ゲームなどのデジタルコンテンツの中で優秀作品を表彰するものです。

この中で、「宝の島・徳島」を素材とし、徳島の類いまれな自然・食・文化などの魅力を表現したデジタルコンテンツを募集したフリー部門において、メディアデザイン学科4年の篠原美玖さんによる「剣山国定公園 50 周年記念フォーラムオープニングムービー」が「e-とくしま推進財団賞」を受賞しました。



「e-とくしま推進財団賞」を受賞した篠原さん

この作品は、徳島県西部総合県民局よりメディアデザイン学科 篠原ゼミに制作依頼があり、卒業研究と地域貢献を兼ねて篠原さんが制作を担当しました。



受賞式の様子

人間生活
学部

「マチ★アソビ Vol.13」会場で学生チームが 特別紙面「マチリポ」を制作・配布



特別紙面「マチリポ」を制作する学生たち

2014 (平成 26) 年 10 月 11 日(土)・12 日(日)に、徳島市内の新町川東公園と眉山山頂で開催されたアニメイベント「マチ★アソビ Vol.13」において、徳島新聞社と本学の共同により、学生チームが特別紙面「マチリポ」を制作・配布しました。

メディアデザイン学科の山城講師が呼びかけ、メディアデザイン学科の3年生2人・1年生3人と理学療法学科の1年生1人の計6人が集まり、チーム「マチリポ」として制作を担当しました。

一眼レフカメラでのイベント撮影、文章の執筆、画像処理ソフトウェアによる写真の補正、そしてコンピュータを使った紙面のレイアウトなど、普段学んでいる技術を十分に活用し、10月11日(土)に各3号、12日(日)に各3号の計6号を発行、会場内で参加者に配布しました。

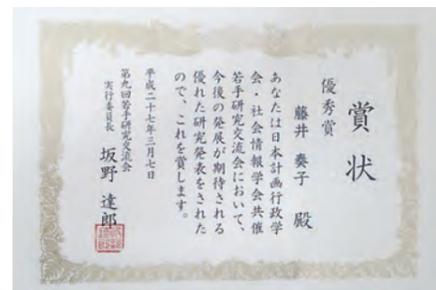
今後、徳島県内で行われる他のイベントについても、チーム「マチリポ」として特別紙面を制作・配布することが検討されています。

総合政策
学部

第9回若手研究交流会にて 優秀賞 受賞

2015 (平成 27) 年 3 月 7 日(土)に東京工業大学にて開催された日本計画行政学会・社会情報学会共催による第9回若手研究交流会において、総合政策学部4年の藤井奏子さんが優秀賞を受賞しました。総合政策学部では3年前から学内の政策プレゼンテーション発表会で優秀な成績を収めた学生を全国から集まった研究交流会に派遣してきましたが、今回初めて優秀賞を受賞することができました。ちなみに最優秀賞は設けておらず、参加者35人の中で優秀賞が最高の賞でした。なお、総合政策学部からは3年の秋月麻心さん、2年の笠原苑恵さんも参加しました。

また、四国の学生による新規事業提案コンテスト「第12回キャンパスベンチャーグランプリ四国」のビジネス部門で総合政策学部4年の都良輔さんが最優秀賞に輝きました。なお、この賞は徳島大学の学生との共同研究による受賞であり、応募総数は44件でした。



総合政策
学部

「地域がキャンパス」推進事業報告会にて発表

総合政策学部 中村ゼミでは2015 (平成 27) 年 2 月 8 日(日)に美波町コミュニティホールにて開催された「地域がキャンパス」推進事業報告会にて研究活動の成果発表を行いました。

発表内容は、美波町恵比須浜での定置網漁を観光商品として売り出すための方策についてでした。昨年7月の定置網漁体験に基づき、幅広い観点から検討した提案をゼミの代表として3年の福山将太さんが発表しました。地元住民を中心とした約100人の参加者に対して熱くアピールし、盛大な拍手をいただきました。

なお、当日は本学のメディアデザイン学科からも地元食材をいかしたメニューの提案がありました。また台湾からの5人の留学生も同行し、発表を熱心に聞き入っていました。



報告会にて成果発表を行う福山さん

香川
薬学部

第7回 身近な薬用植物を知ろう 薬用植物講演会・体験実習を開催



染色に挑戦

2015 (平成 27) 年 2 月 21 日(土)・22 日(日)に「第7回 身近な薬用植物を知ろう 薬用植物講演会・体験実習」を開催しました。

本会は、「徳島文理大学特色ある教育・研究」の一環として2008 (平成 20) 年より薬用植物に関する関心・知見を深めるために、講演会や観察会を継続的に開催しています。2014 (平成 26) 年度は、薬用植物と染色をテーマに、ミニ講演会と体験実習を企画しました。

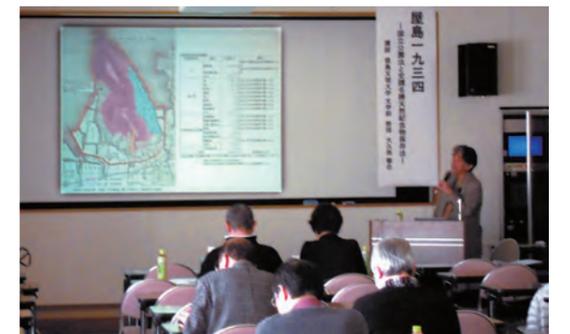
体験実習は一般公募にて参加者を募り、両日ともに約30人が来校しました。21日(土)には、香川薬学部の安元加奈未助教による講演「薬用植物と染色～色を学んで薬を知ろう」の後、和紙を用いたオウバクの引き染めやサンシシ・スオウ・シコン・オウバクで折り染めに挑戦しました。植物染料固有の優しく美しい色合いを楽しみながら実習を行いました。22日(日)には、木綿をウコンで染色し、古来より行われてきた染色方法や、均一に色素を定着させるコツ、また植物染料の薬用としての役割について学ぶことができました。

文学部

比較文化研究所公開講演会 「屋島 1934」

瀬戸内海国立公園が指定80年をむかえたことを記念して、今年度、香川県内ではさまざまな記念行事が企画されています。比較文化研究所でも2015 (平成 27) 年 2 月 28 日(土)に「屋島 1934」と題する公開講演会(講師:文学部大久保徹也教授)を開催しました。瀬戸内海国立公園は1934 (昭和 9) 年 3 月に選定された全国最初の国立公園の一つです。今では瀬戸内海全域に広がる公園ですが、当初は備讃瀬戸海域、とくに屋島や小豆島の景観やそこからの眺望が着目された公園指定でした。また同年11月には屋島全域が当時の史蹟名勝天然記念物保存法(現文化財保護法)で「史蹟および天然記念物」とされました。

香川県、市町の文化財担当職員を含む40人ほどが参加した講演では、この2つの指定を通じて、昭和初期における文化財や景観の保存の考え方、またそうした施策の背景となった観光開発のありようが分析されました。また質疑では観光施策上の屋島と小豆島寒霞溪の相違や、当時の史跡観について充実した意見交換が交わされました。



大久保教授 講演の様子

短期
大学部

保育科の地域貢献

国をあげて子育て支援に取り組んでいる今、保育者のリカレント教育が重要な課題として認識されるようになりました。その一環として保育科では毎年、「保育講座」「保育セミナー（旧保育シンポジウム）」の2つの保育者研修の機会を提供しています。

「保育講座」は1998（平成10）年の幼稚園教育要領改正を機に、元日本保育学会会長 小川博久氏を講師として第1回を開催しました。その後も日本の保育界を牽引する研究者を迎えて開催しており、毎回、学外から200～400人の参加があります。

「保育セミナー」は2005（平成17）年から始めました。保育実技など実践的なテーマを取り上げ、学生や経験の浅い保育者も興味をもって参加できる内容にしています。

いずれも現場の先生方に喜ばれており、毎回アンケートには



保育講座の様子

たくさんの方の感謝の言葉を書いていただいています。特に、卒業生からの「母校で講演を聞いて嬉しい」「もう一度勉強したいと思った」などの感想は教員の励みになっています。今後も学生・教職員と保育者がともに質の高い学びができる機会を継続していきたいと考えています。なお、今年の保育講座は6月6日(土)、保育セミナーは7月18日(土)開催予定です。

クラブ・
サークル

女子サッカー部 徳島グラスルーツフェスティバルに参加



子どもたちと交流する女子サッカー部員たち

2015（平成27）年2月21日(土)、シーサイドフットサル徳島（徳島市東沖洲）で、徳島県サッカー協会主催による「徳島グラスルーツフェスティバル」に、本学女子サッカー部5人が参加しました。グラスルーツとは、「草の根、民衆の」という意味です。日本サッカー協会では、キッズへの取り組み、少年少女サッカーの発展など、グラスルーツの活動を豊かにする取り組みが進められています。

今回は、幼児から中学生までの男女約70人が参加し、グループに分かれてサッカーを楽しみました。女子サッカー部員も今回は指導する側に立ち、子どもたちと一緒に汗を流しました。最初は、初めてボールに触れる子どもたちの笑顔を引き出すことに苦労していましたが、コーチの皆さまの対応を参考にしからは、自然と笑顔で指導することができるようになっていました。

今回は普段とは異なり、指導する側として貴重な経験を積むことができました。今後はこのような経験をいかし、本学女子サッカー部として地域の子どもたちにサッカーの楽しさを伝える活動を積極的に行っていきたいと考えています。

徳島・香川
キャンパス

「100円朝食」10時まで延長 食育の視点から学生生活のサポート

近年、偏った栄養摂取や朝食を欠食する学生が増加しており、朝食をとらないことで生活リズムが乱れたり、不規則な食生活が原因で体調を崩してしまうケースが心配されております。

こうした現状を踏まえ、保護者会の皆さまのご協力・ご支援のもと、本学では食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることを目的として、昨年9月よりはじまった「100円朝食」は話題を呼び、マスコミにも数多く取り上げられてきました。

2015（平成27）年4月からは学生の皆さまが少しでも利用しやすいように、食堂の協力のもと提供時間を1時間延長し、10時までの提供となりました。しっかり朝ごはんを食べ、元気に一日を過ごしましょう。



提供時間
8時～10時

ご入学 おめでとうございます!!

新入生の
皆さん

TOKUSHIMA CAMPUS



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に、期待と不安を抱えているのではないのでしょうか。貴重な大学生活をどのように過ごすかは、皆さん次第です。クラブ・サークルに打ち込んだり、アルバイトやボランティア活動をしたり、大学生のうちにはできないこともあります。さまざまな経験をして、自身の糧にしていってください。皆さんの大学生活が、有意義で充実したものになるよう願っています。

人間生活学部心理学科2年 清水 あゆみ

KAGAWA CAMPUS



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私は英語英米文化学科に所属しています。仲間と先生方に助けられ、日々、自分自身がレベルアップしていると実感できる大学生活を送っています。全学部・学科に共通することは、何事も一生懸命にやれば、必ず結果が付いてくるということです。目の前の状況から逃げず、1日1日をきっちり過ごすことで、夢をかなえることができると思います。新入生の皆さん、夢に向かってとみにがんばりましょう。

文学部英語英米文化学科3年 岡部 将也

クラブ・サークル一覧

徳島キャンパス

体育系クラブ

合気道部	男子バスケットボール部
弓道部	男子バレーボール部
剣道部	ダンス部
硬式テニス部	日本拳法部
サッカー部	バドミントン部
準硬式野球部	フットサル部
女子バスケットボール部	陸上競技部
女子バレーボール部	ワンダーフォーゲル部
ソフトテニス部	軟式野球部
卓球部	女子サッカー部

文化系クラブ

BBS部	手話部 "Friends"
HOT STAFF部	書道部
うたおは部	箏曲部
学生ボランティア部	地域貢献まちづくり後援部
軽音部	人形浄瑠璃部
コミックアート部	放送部 "ナナイロ☆アンテナ"
茶道部	和太鼓部 億 "oku"
写真部	

郷土芸能振興サークル

エイサー団体 "ニライカナイ" 徳島文理大学連	よさこい "TOSAMONO"
-------------------------	-----------------

同好会・サークル

KOKORO	羽球同好会
Moving Move	文芸同好会
Papu Papu	籠球同好会
Playing Ballerz	フラワーアレンジメントサークル BP
YUKI-TA スノーボードサークル	薬学部テニスサークル "バルデマツ"
絵本サークル	文理食生活研究会
将棋同好会	ノートクラフト
女子フットサルサークル	映画制作同好会
天文同好会	女子ソフトボールサークル

香川キャンパス

体育系クラブ

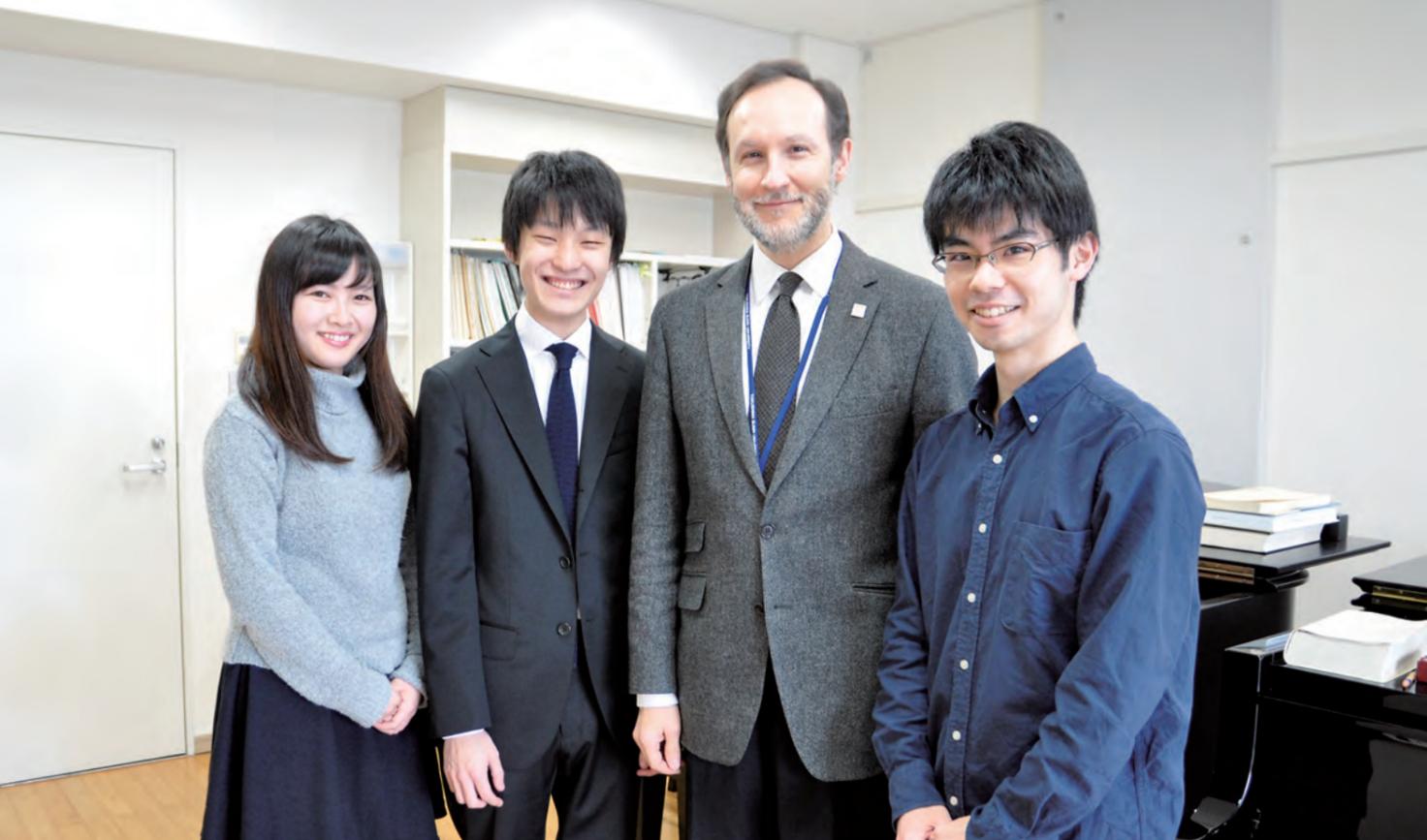
合気道部	男女硬式テニス部
弓道部	男女ソフトテニス部
硬式野球部	男子バスケットボール部
トレーニング部	バドミントン部
少林寺拳法部	バレーボール部
水泳部	フットサル部
スポーツチャンバラ部	陸上競技部
卓球部	

文化系クラブ

軽音フリーミュージック部	パソコン部
茶道部	漫画研究部
書道部	レインボーの会 (ボランティア)
文芸部	マジック・ジャグリングサークル Presents

同好会・愛好会

ゴスペルサークル (同好会)	Glee Club
サイクリング愛好会	Outdoor activity and Event
ダンス部 Honey ☆ B	ガーデニング部
軟式野球愛好会	シューティングスポーツ研究会
紅茶研究会	香川薬学部学生団体
十柱戯愛好会	将棋愛好会
TRPG 愛好会	全優会
ハンドボール部	学生赤十字奉仕団
ロボット愛好会	



音楽学部音楽学科

【連載】研究室への誘い

- 音楽学部音楽学科 教授 ジュゼッペ・マリ奥特ティ
- 音楽学部音楽学科 2年 大野希世加
- 音楽学部音楽学科 2年 山縣 大河
- 音楽学部音楽学科 3年 丸尾 晃久
- 音楽学部音楽学科 3年 相原 志保

●マリ奥特ティ先生にお聞きします。学習のポイントを教えてください。

ピアノで曲を演奏するという事は、スピリチュアルな、精神的な概念を物理的・機械的な活動に移し替えるというプロセスです。こんなふうになるとさっけなく聞こえるかもしれませんが、この活動は、一般的によく知られているようであまり知られていない人間の感覚のメカニズムが試されるものであり、質の高さが要求されます。

過去の傑作を再創造する能力は、ピアノの鍵盤を押し下げることによって発揮されます。その動きはとてもデリケートなもので、1センチという鍵盤の深さのなかで、作曲家のもてるすべての想像力を表現することが求められるのです。

ピアノを学ぶ学生は、詩的なフレーズや強さ、もしくは優雅さといったものを表現することはもちろん、さまざまな色

調を生み出す能力、それぞれの色を技巧的に混ぜあわせる能力、またそれらの色に互いにコントラストをつけたりする能力も身に付けなければなりません。

これらの各能力は、学生にとって得意なものであれば財産になり、苦手なものであれば問題になりますが、先生たちとのレッスンのたびにそれらを磨きあげていくのです。

●レッスンの内容を教えてください。

通常、レッスンはピアノテクニックを教えることから始まります。メカニク的な視点からいうと、ピアノは最も複雑な楽器といえます。指と腕の協調がかなり求められるうえに、身体の筋肉と関節の不必要な緊張を取り除くこと、つまり脱力がどの学生にとっても重要な課題となります。

レッスンの次の段階では、譜面から音

楽構造と情緒的な内容を厳格に分析します。こうして、その曲について指標のようなものを創ることで、学生が日々練習するうえでの手がかりを与えるのです。歴史的に正しい演奏スタイルであるかどうかには、細心の注意をはらいます。なぜなら、ピアノの作品は3世紀にもわたっており、バロック時代の作品とロマン派時代の作品の演奏の違いを理解しておく必要があるからです。

レッスンの最も重要なトピックは、学生の音のイメージを伸ばすことです。譜面に書かれた音を超えて思い描き、創り出すことができねばならないのです。これには創造性が大いに求められますし、学生自身が絶えず音楽的なイメージを膨らませていることが必要です。本学には珍しいペーゼンドルファーやスタインウェイといったピアノ、そして大きなホールがいくつもありますが、特にむらさきホールというすば

らしいホールがあることに、非常に感謝しています。これらすべての施設・設備は、学生が音と音楽の卓越したセンスを磨くためになくてはならないものだからです。

週ごとの練習をいかに行うかというディスカッションで、レッスンの終わりは締めくくられます。

●ムード、雰囲気はいかがですか？

私の教授スタイルが厳しいにもかかわらず、クラスの雰囲気はフレンドリーで、緊張と不安とは無縁です。私の教授スタイルは、バリエーションに富んでおり、それぞれの学生に合わせて変わります。実際、性格や手の形は各個人によって違うので、その人に合わせた教育が必要になります。それぞれの学生の個性を最大限に尊重することこそが、私が最も優先していることです。

私は、連弾または2台のためのピアノ曲の演奏など、学生間でのコラボレーションを積極的に推進しています。定期的にクラスコンサートも開催し、ステージ恐怖症と戦ったり、暗譜を試したりする機会、また自分の演奏が聴衆にどのような影響を与えるのかを知る機会を創出しています。レッスン室以外でも学生に練習したいという気持ちが生まれるよう、レッスンと演奏会を録画し、練習方法のガイドと合わせて編集したビデオをiPadに入れて渡すことにしています。レッスンの中で得た情報を逃すことなく、より定着させるために、学生は自宅や練習室でiPadを利用して練習をしています。

録音された音楽は、音楽の美的価値観を変えてしまいました。今日ではライブの演奏であっても、ミスのない完璧な演奏が期待されています。この不条理な考えから、教育者の多くはテクニックの完

壁さに重きを置いて教えています。

これに対し、私個人は音楽教育者として、学生それぞれの個性を伸ばすよう援助すべきだと考えています。自身の可能性に気付かせ、十二分に学ぶことで創造的かつ技術的なスキルを身に付けさせ、最終的には文化的かつ情緒的、音楽的な必須の知識を修得できるよう教育を行っています。これらすべての要素が調和し、融合したときに、その学生は非の打ちどころのない完全な演奏に限りなく近づくことができるのです。

●続いて大野さん、山縣さん、丸尾さんにお聞きします。マリ奥特ティ先生に師事を仰いだきっかけ、理由を教えてください。

大野：音楽家として有名な先生から、本場の演奏を学びたかったからです。

山縣：高校時代にマリ奥特ティ先生と知り合い、レッスンを受けさせていただいたことがきっかけです。とても合理的で説得力のある教え方をされるので迷わず演奏できます。そして何より「面白い」と思えるレッスンをしてくださることが、ピアノを学ぶ意欲を大きくする要因の一つだと思います。

●音楽学科の面白い授業は何ですか？

山縣：レッスンです。マリ奥特ティ先生はすぐに実演して違いを教えてくださいととても分かりやすいので、より面白い音楽の世界を知ることができます。また、和声学も面白いです。この授業では一見自由に書かれているような譜面でも、実は多くのルールに従っていることを知ることができます。

丸尾：和声学や色々な曲を交えながら教えてくださいの実技レッスンです。

●現在のレッスンの内容について教えてください。

大野：主にソルフェージュ（楽器の音を聴き、聴音能力を身に付ける等の基礎訓練）・和声学・合唱・合奏などがあります。

山縣：現在のレッスンの内容は、基本動作の徹底です。頭と体の認識を統一し、どの音を弾くときでも直前にしっかり準備しておくことで狙い通りの打鍵を導き、筋肉の余計な力みを回避できます。また手や腕の筋肉や関節などの構造と役目を理解し、適切な運動をすることも筋力の浪費を減らすうえで重要であり、さらにムラのない安定したレガート（なめらかに音をつなげる奏法）を生み出すことにつながります。

丸尾：さまざまな作曲家の音楽を演奏し、時代背景などを読み取り、技術的・精神的なレベルの向上をめざすことです。

●これからの目標、将来の夢を教えてください。

大野：より多くの楽曲を勉強し、将来子どもたちにピアノを教えたいです。そのためにテクニックを身に付け、いろいろな曲に挑戦したいです。

山縣：留学してさらなるレベルアップをはかり、自分の可能性を広げたいと思います。最終的な目標は「音楽の専門家からも、音楽の知識が全くない人にも『好き』と思われる演奏をすること」です。『上手』だけではなく『好き』と評価されることは非常に難しいことですが、日ごろからその意識をもって練習に取り組んでいます。

丸尾：観客を楽しませることができる音楽家になり、毎日充実した生活を送ることです。



66,000 人の卒業生と大学をつなぐ
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部同窓会

アканサス会だより



母校をお訪ねください

アканサス会会長 高橋倫子

本年は母校徳島文理大学が創立 120 周年という輝かしい記念の年を迎えます。アканサス会は記念行事の一環としてホームカミングを開催いたします。

理事長先生はじめ大学側の全面的なご協力のもと、アканサス会の役員およびスタッフ一丸となって準備に取り組んでまいりました。今や 66,000 人を数えるアканサス会会員の皆さまには、それぞれの胸に徳島で、または香川で過ごした 2 年、4 年、6 年の思い出がおりることでしょう。それは、数年前か、あるいは数十年前か、人生における多感な一時期を過ごし、その後の自分の人生の礎となった青春の日々であります。

あなたはどんな学生でしたか。どのような研究に取り組みましたか。どのような師に出会い、どんな友人を得ましたか。恋人との思い出や大人としての自覚に迫られた経験もあったことでしょうか。女子大学時代、古い校舎、叱られた恩師との思い出などを語り合いませんか。厳しかった試験、苦しんだ卒業論文、没頭したサークル活動などの話に時を忘れましょう。初めての研修旅行や弁論大会で語学力を磨いた思い出にも花が咲くことでしょうか。

御座船川の岸に咲き乱れていた野バラが私の思い出の風景ですが、その花は堅牢に整備された護岸工事によって、川面に垂れ下がることはもはや無く、通学時にたくさんの学生を通した橋の真ん中に空いていた危険な大穴は、記憶の中だけのものとなっています。しかし、再びあの日の友に出会うとき、思い出は一瞬にして鮮やかに蘇り、誰もがたちまち二十歳の若者に戻ることができます。

お若い会員の方も、たくさんのエピソードをご存じの先輩会員の方も、皆さま、奮ってご参加ください。ふる里に戻るように、我が家に帰るように、どうぞ母校をお訪ねください。

役員会
2014 年度 アканサス会役員会を 2 月 7 日(土)に開催し、役員改選を行いました。2015 年度 役員は以下に決定承認しました。

- 【会 長】高橋倫子
- 【副 会 長】小西壽久・石川慎也・堤美代子・井内 準・平 哲也・内永健太郎・櫻内光子
- 【理 事】大久保純子・市原紀代香・松浦紀子・鈴木久美子・福永由里子・原 幸子・藤井直樹・小川嘉弘・福田 恵・長江優太・入野恵子
- 【幹 事】平野享子・長尾久美子・敷島紀子・中路裕子・高田真弓・古田澄恵・清久加代子・石川弥加・遠藤真由美・宗野真和・岡山千賀子・廣瀬和美・三宅 幸・河野真由美・安藝誠二・廣瀬勝盛・藤巻 晃・板東博士・井村幸子・福富史恵・島崎怜奈
- 【顧 問】桐野 豊・村崎正人・佐藤敬子・藤田義彦
- 【参 与】早雲洋一・名越一二三・森山和則
- 【監 査】安藝 武・出口裕子
- 【徳島県支部長】梅田貴文 《同事務担当》犬伏知子
- 【香川県支部長】今村幸太郎 《同事務担当》遠藤真由美
- 【沖縄県支部長】小池伸彦 《同事務担当》松下純子

アканサス会は、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部卒業の同窓生で、会員相互の親睦をはかるとともに卒業生と母校との連絡を密にし、母校の発展を期することを目的とした同窓会の名称であり 1967 (昭和 42) 年に設立されました。本会ではこの目的を達成するために、親睦会・講演会・講習会の開催などの事業を行っています。また、2009 (平成 21) 年に徳島県支部・香川県支部、2011 (平成 23) 年に沖縄県支部を設立し、各支部とも各県出身者を中心にそれぞれ活動を行っています。同窓生交流の場として、2015(平成 27)年 10 月 10 日(土)は徳島キャンパス、10 月 17 日(土)は香川キャンパスにて学園創立 120 周年のホームカミングを開催いたします。詳細につきましては本誌 5 ページに掲載しております。さらに、毎年 4 月に、アканサス会会員の皆さまに『徳島文理大学通信アканサス』をお送りし、現在の大学の状況をお知らせしています。また、「徳島文理大学公開講座」を 5 月から徳島・香川両キャンパスにて開催し、毎回さまざまな分野の著名人をお招きしています。ぜひ皆さま方お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

アканサス会事務局
〒770-8514 徳島市山城町西浜傍 180
徳島キャンパス アканサス会事務局
TEL・FAX: 088-602-8726 (直) (平日 10:00 ~ 15:30)
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp
※氏名・住所など変更の場合は必ずご連絡ください。
※事務局が 25 号館→新 2 号館へ移転しました。

《アканサス会支部からのお知らせ》

■徳島県支部

徳島県支部長 梅田貴文

平素は徳島県支部の活動に多大なるご理解・ご支援をいただき、ありがとうございます。昨年の 2014 (平成 26) 年 6 月 28 日(土)に徳島県支部総会を開催しました。支部総会の後、保健福祉学部理学療法学科の鷲春夫教授を招き、「ロコモティブシンドロームの予防と対策」という演題で研修会を開催しました。実際に身体を使い、簡単なテストや効果的な運動法を教えてくださいました。先生独特の巧みな話術の中、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。続いて新入会員歓迎パーティーを開催し、会員相互の親睦を深めることができました。

2015 (平成 27) 年度は 6 月 13 日(土)に支部総会、山下景子先生をお招きして研修会を開催し、引き続き恒例の新入会員歓迎会を開催する予定です。

また、今年度は学園創立 120 周年を迎える節目の年になります。徳島キャンパスでは 10 月 10 日(土)にホームカミングを始めとする記念行事が開催されます。多くのアканサス会会員の皆さまの参加を楽しみにお待ちしておりますとともにご支援・ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

■香川県支部

香川県支部長 今村幸太郎

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。今年度より新たな支部長となりました今村と申します。大学を卒業し、ちょうど 25 年の節目にこのような大役を承り大変光栄に思います。

さて昨年は香川県支部活動として、現役学生と OB・OG とで台湾研修旅行を実施し、姉妹校である開南大学を見学するなど大成功をおさめました。創立 120 周年の節目を迎える今年は、より現役学生との絆を深めるため、①「国内日帰り旅行」、②「支部間の交流 ―沖繩へ行こう―」、③「10 月開催のホームカミングに合わせ各卒業年度・各学部の一斉同窓会開催」という 3 大プロジェクトを企画中です。

大学は卒業すると、だんだん足が遠く存在になりがちです。私もそうでしたが、アニバーサリーイヤーの 2015 (平成 27) 年は再度母校を思い出し、個々の思い出づくりを再確認する年にしませんか！ 9 学部 26 学科の西日本有数の大学に発展し続けている姿を、皆さん自身の目で確かめてください。

旅行・同窓会の詳しい日程は、決まり次第、大学のホームページでお知らせいたします。皆さまの参加をお待ちしております。

■沖縄県支部

沖縄県支部長 小池伸彦

沖縄県支部では、昨年の 2014 (平成 26) 年 9 月 6 日(土)に那覇市のパンフィックホテル沖繩にて、村崎正人理事長先生をはじめ多くの先生方のご臨席の元、支部総会が行われました。

会の冒頭では、理工学部の多田哲生学部長より新 2 号館建設など大学の現在の様子をお話しいただいたほか、村崎正人理事長先生からも、西日本の大学教育における徳島文理大学の果たす役割など、貴重なお話をいただくことができました。その後、2013 (平成 25) 年度活動報告、会計監査報告、支部役員の変更追加などの議題が提出され、つつがなく承認がなされました。会の終了後には懇親会が開かれ、グラスを片手に大変和やかな雰囲気の中で、友人やお世話になった大学の先生との再会を喜び姿が見られました。

今年度の沖縄県支部総会は 2015 (平成 27) 年 8 月 30 日(日)に名護市のホテルゆがふいんおきなわで開催される予定であり、昨年度を上回る多くの会員の参加が望まれるところです。

なお、詳しくはアканサス会のホームページをご覧ください。 [URL] <http://www.bunri-u.ac.jp/acanthus/>

2015 年度 各県支部総会のご案内
皆さまのご参加をお待ちしております

徳島県支部

◆総会の開催予定

開催日: 6 月 13 日(土) 10 時~
会 場: 徳島文理大学
徳島キャンパス
アканサスホール(新 2 号館)

◆お問い合わせ先

〒770-8514
徳島市山城町西浜傍 180
徳島キャンパス アканサス会事務局
TEL・FAX: 088-602-8726 (直)
問い合わせ時間: 10:00 ~ 15:30
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp

香川県支部

◆総会・懇親会の開催予定

開催日: 8 月 23 日(日) 16 時 30 分~
会 場: 香港亭 サンポート高松店
〒760-0019
高松市サンポート 2-1
マリンタイムプラザ高松 3F

◆お問い合わせ先

〒769-2193
香川県さぬき市志度 1314-1
徳島文理大学 香川キャンパス
TEL: 087-894-5111 (内線 7308 島崎)
E-mail: acanthus@kgw.bunri-u.ac.jp

沖縄県支部

◆総会の開催予定

開催日: 8 月 30 日(日) 16 時~
会 場: ホテルゆがふいんおきなわ
〒905-0011
名護市字宮里 453-1
TEL: 0980-53-0031

◆お問い合わせ先

〒770-8514
徳島市山城町西浜傍 180
徳島キャンパス アканサス会事務局
TEL・FAX: 088-602-8726 (直)
問い合わせ時間: 10:00 ~ 15:30
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp

開催 2015年度 保護者会

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部保護者会は、本学の教育目標を達成するため、大学と家庭との連携ならびに大学の充実発展を援助することを目的とし、在学生の全保護者を会員として組織されています。

主な行事として、年1回開催される役員総会では、各学科から選出された委員の皆さまにご出席いただき、本年度の役員改選や予算および決算報告、事業内容についての審議が行われます。

また、8月から9月に府県別で開催される支部総会では、本学の現状や取り組みについての報告、支部役員改選などが行われ、その後学業成績や大学での生活面、進路についてチューター・担任・学科教員等との個別面談や、就職支援部の教員による就職相談などが行われます。昨年度は15府県16会場で約980人の保護者の皆さまにご参加いただきました。2015（平成27）年度は別表のとおり開催予定です。詳細につきましては6月末ごろ、事務局より各ご家庭に案内状をお届けする予定ですので、ぜひご参加ください。

保護者会を通じて保護者の皆さまから率直なご意見やご要望を伺い、大学と家庭を結ぶ架け橋としてさらに充実発展を図るとともに学園創立120周年を迎え、本学の新しい歴史を重ねていきたいと考えています。



保護者会徳島支部（ホテルクレメント徳島）

開催 徳島文理大学公開講座 2015

地域のビジネスや科学・技術、医療・健康など多様なテーマを題材にした「徳島文理大学公開講座2015」を本年度も開催します。9年目となる本講座は、各界で活躍するリーダーから地域や個人が果たす役割などについてご講演いただきます。講演後にはテーマをさらに掘り下げ理解するため、地元地域で活躍するコメンテーターを招き、パネルディスカッションを行います。

今回は、徳島キャンパス・香川キャンパスとも各3回の計6回を予定しています。各講座の日程・講演者は別表のとおりです。一般の方にも事前申し込みは不要、入場無料で開放しますので、ぜひご家族やご友人をお誘いの上、ご来場ください。

また、昨年開催した公開講座の内容をまとめた書籍『知得流儀（しとくりゅうぎ）—ミライ—』（白河書院）を販売しています。ぜひ書籍でも本講座をお楽しみください。



2015年度 保護者会支部総会 日程

支部	開催日時・会場
徳島	8月22日(土) 13:00～16:00 ホテルクレメント徳島
香川	8月23日(日) 13:00～16:00 JR ホテルクレメント高松
愛知	8月23日(日) 13:00～16:00 名古屋ガーデンパレス
愛媛	8月25日(火) 13:00～16:00 松山全日空ホテル南館
広島	8月27日(木) 14:00～17:00 シェラトンホテル広島
鹿児島	8月27日(木) 14:00～17:00 鹿児島東急イン
高知	8月28日(金) 14:00～17:00 ザクラウンパレス新阪急高知
岡山	8月29日(土) 13:00～16:00 ピュアリティまきび
鳥取・島根	8月29日(土) 13:00～16:00 松江東急イン
兵庫	8月30日(日) 13:00～16:00 神戸東急イン
沖縄	8月29日(土) 13:30～16:30 パンフィックホテル沖縄
	8月30日(日) 13:30～16:30 ホテル ゆがふいんおきなわ
大阪	8月31日(月) 13:30～16:30 東京第一ホテル オキナワグランメールリゾート
	9月6日(日) 13:00～16:00 大阪ガーデンパレス
和歌山	9月6日(日) 13:00～16:00 ホテルグランヴィア和歌山
福岡	9月12日(土) 15:00～17:00 博多都ホテル

徳島文理大学公開講座 2015

徳島キャンパス	
5月27日(水)	北川正恭氏 早稲田大学マニフェスト研究所顧問
6月10日(水)	田畑秀樹氏 株式会社ティーピーティー代表取締役社長
6月25日(水)	青木豊彦氏 株式会社アオキ取締役会長
香川キャンパス	
5月29日(金)	鷲 春夫氏 徳島文理大学保健福祉学部 理学療法学科教授
6月12日(金)	小林利彦氏 東京大学薬友会会長 米田研究製薬工業協会 R&S アドバイザー
6月26日(金)	青木豊彦氏 株式会社アオキ取締役会長

村崎学園紹介

村崎学園は、本年学園創立120周年になります。本学園は、1895（明治28）年、学祖村崎サイの「女も立ちが出来ねばならぬ」との信念のもと創設されました。その信念は建学精神「自立協同」としてその後の学園経営の基礎となり、またゆるぎない教育の目標として一貫して受け継がれてきています。

学園創立50周年にあたる1945（昭和20）年には、戦火によって総てを失い、創立者もまた校舎と運命をとものにいたしました。戦野から帰還した前理事長村崎凡人はサイの意志を承け、学園の復

興に精魂を傾け、幼稚園から大学院までを完成し、総合学園として独立心と国際性豊かな人材の育成に励みました。

その後、村崎正人理事長は大学において、徳島キャンパスに総合政策学部、香川キャンパスに理工学部・香川薬学部、両キャンパスにまたがる保健福祉学部を設置し、現在では大学・短期大学部合わせて9学部26学科、5大学院、1専門職大学院、3専攻科、そして6研究所、1相談室を有する文理融合の総合大学へと発展させ、幼稚園・小学校・中学校・高等学校を擁した学園においては一貫教育

学園本部お問い合わせ
〒770-8560 徳島県徳島市寺島本町東1-8 TEL: 088-622-0097 FAX: 088-626-2998

体制を確立し、幅広く教育の場を提供しています。学園で学ぶ者は、優れた教職員と最新鋭の施設、設備の整った「安心」・「安全」な教育環境のもと充実した学園生活を送り、豊かな感性と時代を担う着実な「チカラ」をつけています。

学園は建学精神を体し、それぞれの学校が自立して相互に連携している共同体です。創立120周年にあたり、先人の残した精神・教育・伝統のもと、今後とも幼稚園から大学院までの各校が協同し、私学教育発展のためさらなる進歩を続けてまいります。



徳島文理大学附属幼稚園 URL: <http://www.bunri-u.ac.jp/kids/>

本幼稚園は、学園の建学精神である「自立協同」を基本的理念とし、具体的なものとして「健康・知性・徳性」の3つの基本的教育方針を掲げています。それに沿って子どもたちを育成し、徳島文理小学校・中学校・高等学校教育へと繋げています。

また、子どもたちが良い環境下で多くのことを経験すれば、子どもたちの能力は驚くほど伸びるものと考え、本園では望ましい環境づくりに全力を尽くしています。大学附属幼稚園としての利点を十分にいかし、充実した施設設備と優秀な教員がそろった総合大学の協力的体制のもと、質の高い保育をめざしています。

さらに、保護者のための育児講座、預かり保育など子育て支援にも力を注ぎ、幼児が家庭から離れて社会生活を開始する第一歩を、安全で安心して踏み出せるようサポートしています。今後とも学園の一貫教育の一翼を担う幼稚園としての責任を果たさたく思っています。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示2 TEL: 088-653-4941 FAX: 088-653-4948



徳島文理小学校 URL: <http://bunri-e.ed.jp/>

創立32年目を迎え「自立協同」の建学精神に則り、校訓の「正しく強く美しく」を実践できる人間の育成に努力しております。

本校の教育方針は「豊かな心と創造的態度の育成」「基礎的・基本的事項の体得」「能力の開発と個性の伸長」「国際性豊かな人材の育成」「日本文化の尊重」をめざしています。

具体的には、充実した3つの図書室（低・中・高学年）と学級文庫を通して読書指導に力を入れています。読書で培われた「読む力・書く力」および日記指導による「書く力」が身につく、感想文や意見文が全国的に高い評価を受けています。また、その感性をいかして短歌・俳句・詩などに顕著な成果を上げています。情操面では、「会釈や挨拶ができる子、思いやりの心をもつ子」を育てることに取り組んでいます。英語は開校以来、1年から6年まで週2時間教科として特設（高学年ではそのうち1時間をネイティブスピーカー教師が指導）し、段階的、発展的な授業を展開しています。全校茶会や一味会（音楽や英語劇）、古典文学、百人一首・四字熟語・ことわざかるたとりをすることによって、日本の伝統文化に慣れ親しむ態度を育成しております。なお、文理補充教材を使い6年間で7年間の時数を確保し内容を充実させています。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示 68-10 TEL: 088-652-5567 FAX: 088-656-6805



徳島文理中学校・高等学校 URL: <http://bunri.ed.jp/>

環境に優しい安心・安全な校舎、充実した施設設備と本格的な日本庭園、広々とした運動場等、本校の教育環境は理想的なものとなっています。

「第一志望はゆずれない」を合言葉に、高い目標に向かって切磋琢磨している生徒と経験豊富な教職員の信頼関係が、東大48人、国公立大学医学部210人、徳島文理大学260人（過去10年間）に代表される顕著な合格実績を生んでいます。

中高一貫教育のゆとりの中で多彩な活動を積極的に推進しています。オーストラリアでの語学研修は軌道に乗り、北京師範大学第二附属中学とは、友好交流35年目を迎えています。活躍する部活動を応援し、マイベースの楽しい部活動も奨励しています。活気溢れる文化祭やクラス一丸となった体育祭は、各クラスの絆を深める絶好の機会となっています。

全ての教育活動を通して「自立協同」の建学精神を身につけ、グローバル時代に世界を舞台に、世の為、人の為に貢献する人材を輩出する学校でありたいと願っています。

〒770-8054 徳島県徳島市山城西4丁目20 TEL: 088-626-1225 FAX: 088-655-1699



徳島文理大学の建学精神

「自立協同」の建学精神は、学祖村崎サイが1895年（明治28年）7月徳島に私立裁縫専修学校を設立した歴史に由来する。学祖は、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念を持ち「女性の自立」を唱えて村崎学園を創立した。1945年（昭和20年）7月、学園は戦火に包まれ灰燼に帰し、村崎サイも学園と運命を共にした。その年の秋、戦野から帰還した村崎凡人理事長は、学園の復興に精魂を傾け、総合学園の建設をめざした。その過程で、「他からの協力、他への協力なくして、「人間の自立」はあり得ない」との確信に至り、学祖村崎サイの精神を受け継ぎ、「村崎学園」の建学精神を「自立協同」としたものである。この建学精神の意味するところは、生育してゆく人間として、「自立」は重要な到達目的であり、「協同」は「自立」を具現化する方法、とするものである。「協同」は「力を合わせて物事をする」ことなので、個としての「自立」は、「協同」すなわち「他からの協力、他への協力」という体験の中で促される。「ヒト」はその体験を通して人間的な成長を遂げる。学園における教養的教育、専門的学術・芸術探求の教育は、まさに「人間の自立」を促す「協同」の場であらねばならない。爾来、本学はこのような学園の歴史に基づいた「自立協同」の建学精神のもと、教育を推進し、幼、小、中、高、大学、短大併せて9学部26学科、5大学院、3専攻科、そして、6研究所、1相談室を有する総合学園として発展してきた。今後とも建学の精神のもと、ますます精進し、学術・芸術の探究を通して未来を創造する大学でありたいと願っている。

2015 オープンキャンパス日程

徳島キャンパス (11:00～16:00)

5月23日(土)・7月19日(日)・8月7日(金)・8月8日(土)
8月23日(日)・9月26日(土)・2016年3月21日(月祝)

香川キャンパス (11:00～15:30)

5月24日(日)・6月21日(日)・7月19日(日)
8月9日(日)・8月22日(土)・9月27日(日)

◆◆無料送迎バスのご予約は◆◆
お電話またはWebで

☎0120-60-2455

<http://www.bunri-u.ac.jp>

徳島キャンパス (徳島県徳島市山城町)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／人間生活学研究科(博士課程)／看護学研究科(修士課程)／総合政策学研究科(専門職学位課程)
- 専 攻 科……人間生活学専攻科(児童学専攻・人間生活学専攻)／助産学専攻科／音楽専攻科(器楽専攻・声楽専攻)
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科／児童学科／心理学科／メディアデザイン学科／建築デザイン学科／人間生活学科
- 保健福祉学部……理学療法学科／看護学科／人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科／言語コミュニケーション学科／生活科学科／保育科／音楽科

香川キャンパス (香川県さぬき市志度)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／工学研究科(博士課程)／文学研究科(博士課程)
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科／臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科／機械創造工学科／電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科／日本文学科／英語英米文化学科

徳島文理大学ホームページ

<http://www.bunri-u.ac.jp>



校章の由来…Acanthusとは、アカンス属の一種、アカンス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。

※学生の学年は2014年度のものです。